

安全運転アドバイス

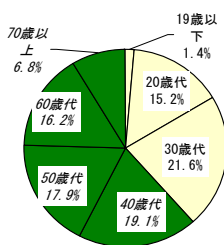
中高年ドライバー編

近年、中高年ドライバーの事故は増加傾向にあります。過去の経験にとらわれず、年齢とともに変わる運転特性を知り安全な運転を心がけましょう。

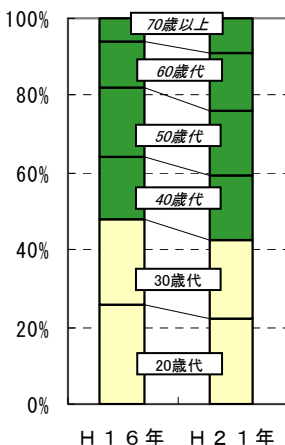
🚗 増えている中高年ドライバーの事故

中高年の運転免許保有者は年々増加しており、それに伴い中高年ドライバーが加害者となる事故が増加しています。

免許保有者・年齢別割合 (H21年)



自動車による交通事故の年齢別割合の推移(第1当事者)

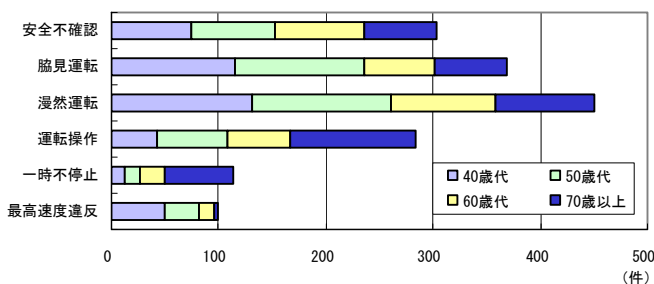


警察庁「交通統計」より

🚗 ちょっとした不注意による事故が多い

法令違反別に中高年ドライバーが起こした死亡事故をみると、「漫然運転」が最も多くなっています。「漫然運転」とは運転中に「ぼんやりしていた」などにより相手を発見できなかったり、発見が遅れて事故を発生させた場合をいいます。

自動車(原付以上)による法令違反別・年齢別の死亡事故件数(第1当事者)H21年



警察庁「交通統計」より

事故の原因は？

- ◎長年の運転行動が「慣れ」を生み「車は来ないだろう」などの「だらう運転」からくる見込み違い
- ◎相手を早く発見しても、判断ミスで対応が遅れる
- ◎遠くで相手を発見しておきながら、途中で相手から目を離す
- ◎スピードはひかえめでも、減速のタイミングが遅れる
- ◎相手を発見していながら、ブレーキを踏まない

中高年ドライバーに多い事故は？

- ◎ハンドル・ブレーキの誤操作による事故
- ◎交差点での出会い頭事故と右折事故
- ◎一時停止・優先通行違反などの事故
- ◎相手の見落としによる事故

安全運転のポイント

1. 車間距離を十分にとる
2. 速度を控える
3. ブレーキを早めに踏む
4. 自分の能力を自覚する

- ★走り慣れた道路や、交通量の少ない道路を運転する場合でも、慎重に運転するようにしましょう
- ★運転に不安がある場合は、知らない道や夕暮れ時、夜間の運転をできるだけ控えるようにしましょう
- ★加齢とともに身体機能が低下することを自覚し、適度な緊張感を持って運転しましょう

高齢運転者標識



「高齢運転者標識」の表示は、70歳以上の方が対象です。(表示は「努力義務」とされています。) また、「高齢運転者標識」を表示している自動車に対する幅寄せ、割り込みは罰則付きで禁じられています。

免許の更新

運転免許証の更新期間満了日における年齢が70歳以上のドライバーは、満了日前3カ月以内に「高齢者講習」を受けなければなりません。これは、加齢に伴って生ずる身体機能の低下が自動車等の運転に影響を及ぼす可能性があることを理解していただき、今後の安全運転に役立てていただくための講習です。